## 平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名		税務課					
基本構想		戦略的行政運営					
重点的方針		1. スリムで効果的な行財政運営の確立					
分野別方針		(9)収納機会の拡充と収納率の向上					
実施計画事業		1)収納率向上対策事業(No.84)					
<u> </u>							
	予算事業名						
01	徴収事務事業						
02	2 収納率向上対策事業						
03	03						
04							
05							
総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)						
		滞納整理嘱託員と連携し、積極的に滞納処分を行うことで、平成27年12月現在において、滞納繰越分の収納率が35%を超えており実績を上げている。 また、新しい滞納整理手法として採用したミラーズロックを活用した納税折衝を行うことで、 徴収率が向上している。 平成26年度より実施しているコンビニ収納により納税者の利便性が向上している。					
方向性							
<b>√</b>	① 継続		②一部改善	③事業見直し		④休止•廃止	
き見等 今後は、早期の催告や滞納処分を行うことと合わせ、少額分納者等の見直しを行い、身産や収入額に見合った納税折衝を行う。						しを行い、財	
◎評価者[担当主管部長]							
<b>√</b>	① 継続		②一部改善	□ ③事業見直し		④休止•廃止	
	意見等 積極的な滞納処分等により収納率の向上が図られている。コンビニ収納による納税機会の提供を図っているが、更に納税環境の整備を検討し収納率の向上を目指す。						